

新日軽 e-システム「マルポール」セビューフェンス施工マニュアル

マニュアル番号 ME-1312

- 新日軽の製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当マニュアルをお読みください。
- 施工完了後はお施主様へお渡しください。

■注意事項 施工にあたっては次のような点に注意してください。

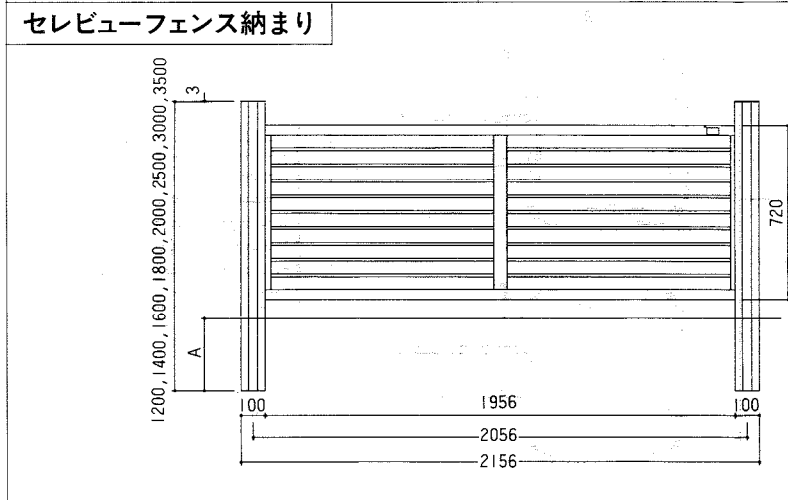
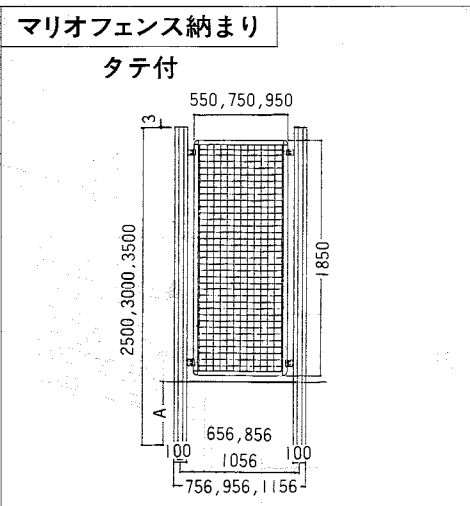
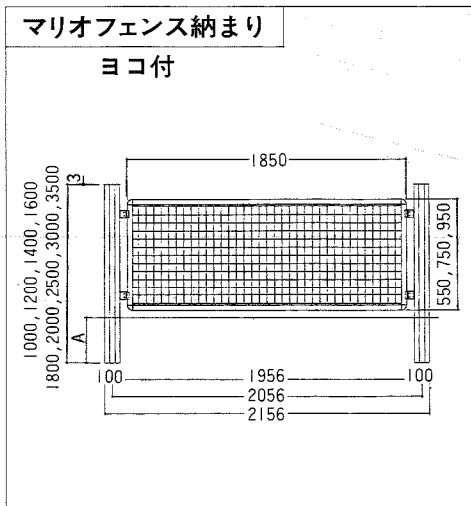
- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていすから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ③モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- ⑤アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■安全にお使いいただくために必ずお守りください。

お願いしたいこと…このマニュアルに示した注意事項は安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	この表示を無視して、取扱いを誤ると使用者が損害を負う危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。
	「禁止」を示しています。
	「必ず行っていただくこと」を示しています。

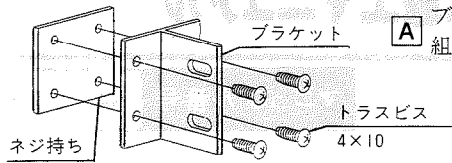
- 注意** ●雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。
- 注意** ●揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、しないでください。
- フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すりとしては使用しないでください。
- 年に1回、ネジやボルトのゆるみがないか確認してください。



梱包明細	
名称	内容
マリオフェンス	マリオフェンス取付けブラケット(4) 裏板(4)
取付部品セット	トラスビス(16) テクスビス(16) M5用袋ナット(8) 六角ボルト(8) パネ座金(8)
セビューフェンス	セビューフェンス取付けブラケット上(2) 下(2)
取付部品セット	トラスビス(4) テクスビス(8) 継手(2)

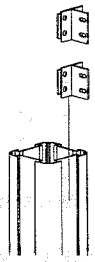
埋込寸法表	
柱長さ	埋込寸法
3500	500
3000	500
2500	500
2000	300
1800	300
1600	300
1400	300
1200	300
1000	300

■マリオフェンス横使い



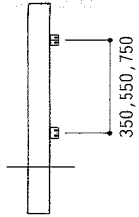
①ネジ持ちとマリオフェンス取付け
ブラケットをビストラス4×10にて
組合せて下さい。

A

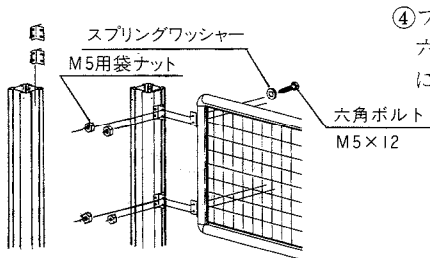


②ネジ持ちを柱溝に
スライドさせて入れて下さい。

B

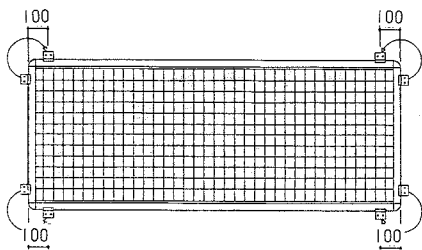


③ブラケット位置を調整し
ビスを閉め固定して下さい。

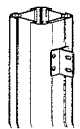


④フェンス本体をM5用袋ナット
六角ボルトにてブラケット(柱)
に固定して下さい。

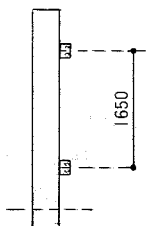
■マリオフェンス縦使い



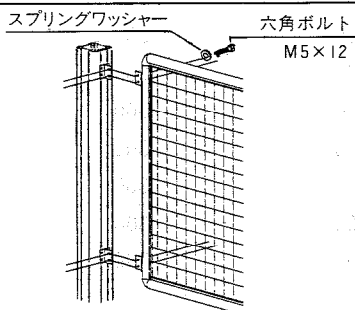
①マリオフェンス本体に付いて
いるブラケットをはずし
上下枠にテクスビス4×13
にて取付け直して下さい。
ついていたビスは、
穴フサギとしてもとの穴に
取付けて下さい。



②A B の作を行って
ください。

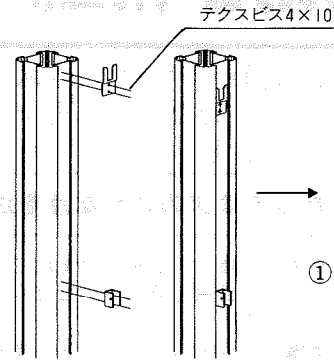


③ブラケットの位置を調整し
ビスを閉めて、固定して下さい。



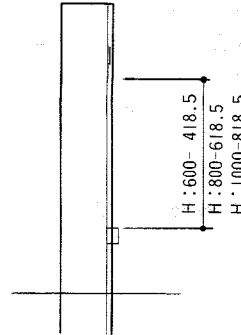
④フェンス本体をM5用袋ナット
六角ボルトにてブラケット(柱)
に固定して下さい。

■セレビューフェンス

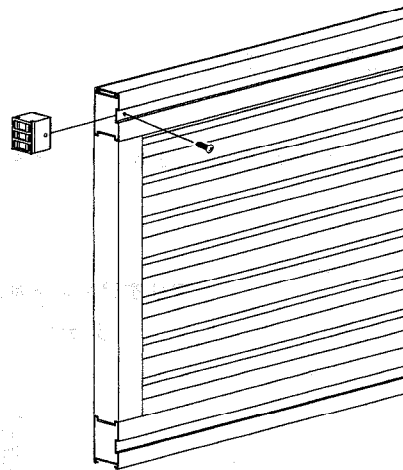


注) フェンス本体を取付ける前に
柱を固定してしまうと
柱上部よりスライドとなり
柱長さによっては取付けが
難しくなります。

① セレビューフェンス取付ブラケットを
柱中央溝の中にテクスビス4×10
にて取付けて下さい。



②セレビューフェンス本体に
継手を取付けて下さい。



③柱溝上部よりフェンスをスライド
させてブラケットにて固定して下さい。

